

環 境 方 針

1．基本理念

私たちは、地域情報化へ貢献し未来を思考する企業としての社会的使命と地域環境の調和を、経営の最重要課題の一つであると認識し、全社員が「地球環境にやさしい事業活動」に取り組み、企業として社会的責任を果たしていきます。

2．基本方針

私たちは、システム開発、ハウジングサービス、受託計算、情報機器及びサプライ品の販売を通して、地域と地球にやさしい環境を創造するために環境マネジメントシステムを構築し、次の事項について環境保全活動の充実を図ります。

(1) 継続的改善と環境汚染の予防

基本理念を実現し、環境保全活動を推進するため、環境マネジメントシステムを構築、定期的に見直し、継続的改善と環境汚染の予防に努めます。

(2) 法的及びその他の要求事項の遵守

事業活動の環境への影響を的確に捉え、環境関連の法規制及びその他の要求事項を遵守します。

(3) 環境保全活動の推進

事業活動に沿った環境目的、環境目標及び環境マネジメントプログラムを明示し、全社員が責任と情熱を持って環境保全活動を推進します。また、地域密着型企业として地域の環境活動に貢献して行きます。

(4) 省エネ、省資源の推進

事業活動による環境負荷を低減するため、電力等のエネルギーの使用量の削減及び紙資源等の有効利用を推進します。

(5) 廃棄物の適正処理

事業活動により生じた廃棄物は、情報の漏洩がないように管理するとともに、廃棄物の量の削減に努め、分別を行い、適正な処理を行います。

(6) 全社員への周知

この環境方針は文書化し、全社員に周知徹底するとともに、ホームページに掲示し、利害関係者等が入手可能な状態とします。

平成16年 6月 1日制定

平成29年 7月 1日改定

株式会社福島情報処理センター

代表取締役社長 小暮 憲一